

## 英語演習⑧

岡村 光浩

リテラシー〈語学〉 講義 1～4年次 後期 2単位 ※予備登録実施

### 授業目的・方針、到達目標

英字新聞から選り抜かれた世界のニュースを読む。英文の難易度は本学の授業で一番高いと思われる。新聞英語の約束事（日本語の新聞の読み方にも通じる）についても学びつつ、まとまった英文の内容を的確に把握する練習を徹底的に行う。リーディング中心となるがリスニングもある。「英字新聞を読みたかったら日本語の新聞を読み」をモットーに、折々のニュースや、テキストに関連した資料も積極的に紹介していくので、英語力だけでなく時事問題への意識も鍛えてもらいたい。

出席は毎回取る。できる限り毎回全員に何か答えさせるので、そのつもりで準備のこと。

### 授業内容

- 1：オリエンテーション（授業のねらい、テキスト、学習の進め方、その他）
- 2：Unit 2 CO<sup>2</sup>-absorbing seaweed, algae may help solve warming
- 3：Unit 4 Mothers fight paco, scourge of the streets
- 4：Unit 6 'Britishness' campaign highlights identity crisis
- 5：Unit 8 Australia's historic apology
- 6：Unit 10 Hard times have come to valleys Andorra  
Germany, Liechtenstein spar again over touchy subject of tax havens
- 7：Unit 12 Suriname, a land of many languages, seeks its own
- 8：前半のまとめ
- 9：Unit 14 In screaming, teeming Cairo, the din is a daily challenge
- 10：Unit 16 A beautiful camel could make a Saudi man swoon
- 11：Unit 18 A shopping revolution for Cubans
- 12：Unit 20 Europeans prepare to ditch passports
- 13：Unit 22 How to succeed in business in Russia without really spying
- 14：Unit 24 Matsui's graceful robots evoke human emotion
- 15：後半のまとめ

### 評価方法

平常点（出席状況・（予習・宿題等を含む）受講姿勢）・小テスト／提出課題・定期試験による。

### 使用テキスト

『ニュースメディアの英語 一演習と解説2009年度版―』高橋優身ほか 朝日出版社、2009年

※授業は半期完結だが、前期④はテキストの奇数ユニット、後期⑧は偶数ユニットを使用する予定。

### 各自準備物

辞書（書籍版推奨）：学研『アンカーコズミカ英和』、大修館『ジーニアス英和』、三省堂『ウィズダム英和・和英』

### その他

1. 欠席は原則4回まで（予備登録期間含む）。なお遅刻30分以上は欠席扱いとする。
2. 提出課題にはワープロ（PC）使用。書式については講義中に指示する。
3. 課題作成等での不正行為（剽窃・機械翻訳等）が発覚した者には定期試験受験を認めない。
4. 履修者は連絡用ブログ <http://hiro.intlcafe.info/office/> を随時確認すること。